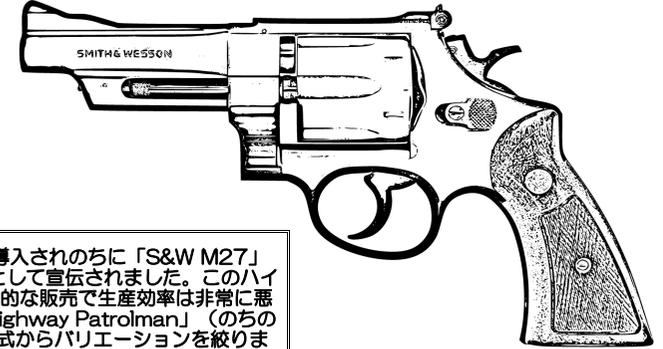


謹啓 貴社益々ご盛栄の由心よりお慶び申し上げます。また平素は当社製品に多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。掲題の件、以下にご報告させていただきます。

※新製品

Smith & Wesson M27 "The .357 Magnum" 4 inch Heavy Weight Model Gun

スミスアンドウェッソン M27 "ザ.357マグナム" 4インチヘビーウェイトモデルガン



1935年に伝説的銃が誕生しました「S&W The .357 Magnum」、通称「Registered Magnum」(レジスタードマグナム)。モデルナンバー制が導入されるのに「S&W M27」と呼ばれるモデルの誕生です。このとき同時に誕生した弾が現代まで残る「.357 Magnum弾」です。発売と同時に「世界で最も強力なりボルバー」として宣伝されました。このハイパワーな拳銃は一般のガンファン以外にも、法執行機関のオフィサーたちもこぞって購入しました。しかし、初期の販売はカスタムオーダー制の特注品的な販売で生産効率は非常に悪いものでした。その後第2次大戦で一時生産が中止され、戦後再生産が始まりますが同様の問題を抱えており、廉価版として仕上げ等を省いた「The Highway Patrolman」(のちのM28)を投入しましたが、依然「The.357 Magnum」への信頼性と需要は高く、1957年にモデルナンバー制が始まると同時にカスタムオーダー方式からパリエーションを絞り込みました。ですが、効率化したとしても廉価版であるM28とは違い、レジスタードマグナムからの伝統であるリアサイトベースは勿論フレームからバレルリブまで上面に反射防止のチェックリングが施された豪華な仕様になっています。特に3-1/2インチのバレル長は、レジスタードマグナムと呼ばれていた1940年代からM27に変更後の1970年代にかけて、その耐久性と信頼性で長きにわたり、FBI捜査官の間で非常に人気があり、別名FBI仕様などとも呼ばれました。

今回は1979年に3-1/2インチ、5インチモデルが廃版になり新たに追加された4インチモデルをモデルアップしました。テーパの掛かった4インチのバレルに、リアサイトベースを含めフレームからバレルまでチェックリングが施され、当時のプライマー(雷管)の信頼性の低さや高圧のカートリッジに耐えるため弾薬のリムまで覆うカウンターボード・シリンダーやセミワイドハンマーとナロートリガー、サービスサイズのグリップなどクラシカルで新しい魅力を余すことなく再現しています。勿論、使用カートリッジは「.357 Magnum」。内部は弊社のS&W Nフレームモデルガン系では最新のバージョン2準拠のモデルとなっており、外観だけでなくハイエンドモデルとして内部も妥協しないスムーズなトリガーフィールも徹底再現しています。令和の技術でモデルガンとして蘇ったレジェンダリーリボルバー「The .357 Magnum」を是非手に取りお楽しみください。(※7mmキャップ火薬使用発火式.357magnum発火カートリッジ 6発付属)

JAN CODE : 4 537212 011488	メーカー希望小売価格(税別)	メーカー希望小売価格(税込)	1ケース12挺入り (one case of 12 piece)	ケース
パッケージサイズ約W385×H168×D51(mm)	¥35,800	¥39,380		

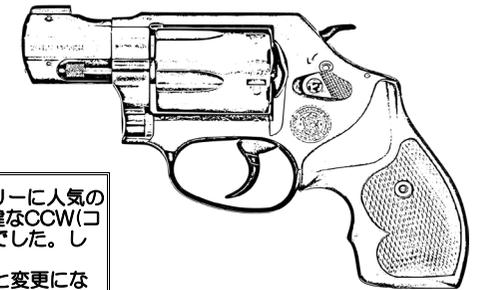
オプションパーツ (Option Parts)

・【4 537212 010474】.357 Magnum カートリッジ (6発入り)	¥3,000+税	個
・【4 537212 010207】.357 Magnum Wキャップ カートリッジ (6発入り)	¥5,400+税	個

※新製品

Smith & Wesson M&P 360 .357 Magnum 1-7/8 inch Heavy Weight Gas Gun

スミスアンドウェッソン エムアンドピー 360 .357マグナム 1-7/8インチヘビーウェイトガスガン



日本の警察官の銃として認知されているM360シリーズ。実銃はM36チーフスペシャルのフレームにスキャンジウムを採用することでさらに軽量化したコンシールドキャリアに人気のモデルです。そのモデルの中でも、かつて一世を風靡した名銃Military & Police(ミリタリー&ポリス)の名を受け継ぐ、軍・法執行機関への採用をターゲットとした質実剛健なCCW(コンシールド・キャリア・ウェポン)がこの「M&P 360」です。以前のモデルアップした同モデルは軽量の再現の為、ABSベースにセラコート仕上げと高価な限定モデルでした。しかし、今回のモデルはヘビーウェイト樹脂で製作し、求めやすい価格とするため一般的な黒染めとしたベーシックなモデルとして発売いたします。

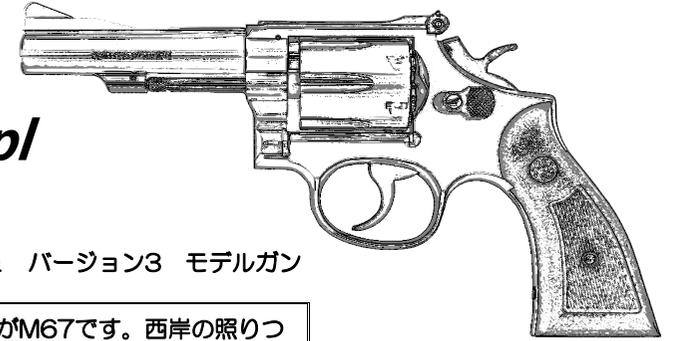
フレームとサイドプレートには専用のミリタリー&ポリスマークが入ります。以前のモデルではフレームのロゴはプリントでしたが、このモデルではレーザーによる刻印と変更になります。トリガー、ハンマーも黒染め仕上げとなります。特徴的なXSタイプフロントサイトもしっかり再現されています。(発光機能はありません)チーフスペシャルの血を引き継ぐ最新のCCWに信頼のペガサスシステムを搭載した拘りのJフレームリボルバーのパリエーションで登場です。

JAN CODE : 4 537212 011501	メーカー希望小売価格(税別)	メーカー希望小売価格(税込)	1ケース12挺入り (one case of 12 piece)	ケース
パッケージサイズ約W256×H164×D45(mm)	¥29,800	¥32,780		

※新製品

Smith & Wesson M67 "Combat Masterpiece" .38spl 4 inch Stainless Finish Version.3 Model Gun

スミスアンドウェッソン M67 "コンバットマスターピース" .38スペシャル 4インチ ステンレスフィニッシュ バージョン3 モデルガン



S&W社を代表する.38spl仕様ポリスリボルバーの一つであるM15コンバットマスター・ピースのステンレス・バージョンがM67です。西岸の照りつける太陽の下、汗だくになりながら職務に励むオフィサーにとっては、錆に強く、手入れが容易なステンレス製リボルバーは重宝され、有名なカリフォルニア・ハイウェイ・パトロールも4インチのM67を採用していました。同じKフレームサイズであれば、ストップングパワーで勝る.357mag仕様のM66や、短銃身で携帯性に優れるM65などの選択肢もあるなか、.38spl仕様で、アジャスタブル・リアサイトを備えたステンレス製の重いM67を選ぶ理由はその万能性にあります。.357magのような強烈な威力は、必ずしも多くの警官にとっては必要がなく、逆に反動の少ない長銃身は、誰もが扱える高いコントロール性能を発揮します。また都市部以外では、対象と対峙する距離感が大きくなるため、調整可能なリアサイトを備えたM67は、照準を合わせ構える機会の多い郊外での使い勝手の良さも兼ね備えているのが特徴です。
 今回再現したのは、1972年製の初期モデルで特徴的だったステンレス製のフロント&リアサイトをメッキで再現していますので、ブラックパーツが一切無いM67の美しい“オール・ステンレス”を感じていただけます。もちろん内部もS&W特有のウルトラスムーズな作動感のあるKフレーム・バージョン3モデルで登場です。熱狂的なファンに愛され続けるこのモデルも日本では初モデルガン化となります。この機会をお見逃しなく！（※7mmキャップ火薬使用発火式.38Special発火カートリッジ 6発付属）

JAN CODE : 4 537212 011471	メーカー希望小売価格(税別)	メーカー希望小売価格(税込)	1ケース12挺入り (one case of 12 piece)	ケース
パッケージサイズ約W263×H183×D51 (mm)	¥35,800	¥39,380		

オプションパーツ (Option Parts)

・【4 537212 010504】.38 Special カートリッジ (6発入り)	¥3,000+税	個
・【4 537212 010436】.38 Special Wキャップ カートリッジ (6発入り)	¥5,400+税	個

※再販

Smith & Wesson M19 Performance Center 3inch "K-comp" Heavy Weight Version.3 Gas Gun

スミスアンドウェッソン M19 パフォーマンスセンター 3インチ "ケー コンブ" ヘビーウェイト バージョン3 ガスガン

※ 材料の高騰に伴い従来の価格を維持する事が困難となってまいりました。今ロットより、価格改定をさせていただきます。（これに伴いJANコード変更しております）



JAN CODE : 4 537212 011495	メーカー希望小売価格(税別)	メーカー希望小売価格(税込)	1ケース12挺入り (one case of 12 piece)	ケース
パッケージサイズ約W263×H183×D51 (mm)	¥32,800	¥36,080		

2024年7月9日(火)に発送致しますので、
2024年7月1日(月)までにご注文下さいますよう宜しくお願い致します。

詳しくは、 <https://www.tanaka-works.com/>
またアームズマガジンWEBにて、公式ブログを掲載中。ここでしか発信しない情報も掲載しております。
https://hobbyjapan.co.jp/armsweb/blogs/tanaka_works_blog/

タナカブログ



タナカホームページ

